



美浦村ふるさと応援寄附金の「返礼品」で自慢の商品を全国にアピール!

新規協力事業者募集

平成20年度からスタートしたふるさと納税制度。美浦村が寄附者にお贈りする返礼品は、全国の皆さまから大変ご好評をいただいております。

この返礼品について、ご協力いただける事業者を随時募集しています。返礼品を通して美浦村をPRするとともに、あなたの自慢の商品を全国にアピールする絶好の機会です。ぜひ、ご検討をお願いいたします。

▼これまでの寄附状況（令和2年12月末現在）

年度	件数	金額
平成28年度	625件	1,755万8千円
平成29年度	415件	1,113万2千円
平成30年度	1,534件	2,376万6千円
令和元年度	2,056件	4,101万8千円
平成2年度	2,161件	3,963万0千円

◎ 募集する返礼品・・・次のいずれかの要件を満たす商品

- ・美浦村や霞ヶ浦の魅力「体感できる」「楽しんでいただける」「懐かしんでいただける」商品
- ・地域産業の振興に繋がる要素をもつ商品
- ・美浦村で生産・製造・加工されているもの、村内の原料を使用しているもののいずれかに該当する商品
- ・村のPRにつながる商品やサービスを提供できる商品
- ・品質および数量の面で安定供給が見込める商品（ただし期間限定・数量限定で供給可能なものは可）

※詳細については、企画財政課窓口配置もしくは村ホームページ掲載の募集要項をご覧ください。



■問合せ 役場企画財政課 ☎029-885-0340 (内) 208



みほ文芸

正調俚謡 日和吟社 字結び「松・竹」（一字以上詠み込み）

伸びた若竹小窓に忍び風に朝寝の戸を叩く
あの日残った一本松に明日の希望を託した日
松葉若竹新たな年に懸かる光の暖かさ
孫の遊びの松の葉注射人の痛みを知る一歩
春を寿ぐ松竹飾り夫婦静かなお正月
年賀手に取り浮かんだ友の顔がちらつく松の内
暗い世相に変わらぬ風情里の家々松飾り
コロナ終息ワクチン頼り効果願って松飾り
磯で名所の大洗さまに松が似合うよほのぼのと
竹刀振る手に気合をこめて身切る思いの寒稽古
松の彩り供える竹に令和三年刻む初春
春の七草竹ざるに盛り孫娘と頼よせ観る凶鑑
くわいお煮しめ松葉を添えておせち並べる初春の朝
験を担いでカツ井松に狙う大穴勝負めし
富士のお山に祈りを込めて願う平穩松飾り
鎌のひとりこたえる年に食べて小松菜若さくれ
密が気になり参詣止めてステイホームの松の内
よいしよよいしよと竹藪刈って煙る炭窯陸平
どこもかしこも除菌スプレー出番なかつた松飾り
何か良いこと有りそうそんな思い込めよう松の内
みようみまねで若竹書いた節をつけたらあらいける

一月の俳句（題 当季雑詠）
一村の音ひとつなき初明り
こひしきは母の雑煮の天下一年越しの蕎麦は木曾路を越えて来た
秘めやかに葉陰に紅く寒椿
イケメンも美女も隠れしマスクかな
趣味の猪口御当地かえて三が日
賑やかに家族の揃ふ初座敷
集ふ子等ハグはお預けお正月
会いたいと賀状に添えて半世紀
老二人ゆるりゆるりの年用意
藪椿一輪挿して棲家なり
喰積の孫も来ないし今朝の膳



篠原美千代
関根秀子
井戸賀蘇道
沼寄朋香
伊藤葉子
門脇悠美
小藪江久美
上野八千代
酒川夢花
塚本夏雲
飯塚筑風
山崎笑子
石戸律華
高橋一步
小池きよし
山崎泰弘
山岡亜子
増尾青蓮
長谷川悦子
山岸錦洋
木村幸子
(五十音順)
青野安佐子
石毛恵美子
市川紀行
海道民子
木澤はしめ
小林美佐恵
高柳幸子
田島早苗
中島輝子
長田敏笑
増尾尚子
松本秀子